分類 / 展示No	商品力向上		
33	提案名：独自混繊技術による車体骨格・内外装材の機能向上	分野：その他	新規性：該当部品初適用

会社名：カワボウテキスチャード（株）	所在地：岐阜県羽島市正木町須賀544－17
連絡先	URL：https://www.3930311.co.jp
部署名：資材部	Tel No.：058-393-0311
担当名：中島　宗良	E-mail：m.nakashima@3930311.co.jp
主要取引先 ・豊田通商（株） ・東レ（株） ・アウンデ紡織（株）	海外対応 ☐ 可（生産拠点国を記入：　　） ■ 否

<< 提案内容 >>

提案の狙い		適用可能な製品（分野）	
☐ 原価低減	☐ 品質/性能向上	①軽量構造部材	③自動車内外装部品
☐ 質量低減	■ 安全/環境対策	②複合材料成形品	④衝撃吸収部材
■ 生産（作業）性向上	☐ その他（　　）		

提案内容

圧縮空気による混繊技術の応用(コア技術)
コア技術の特徴
従来の混繊糸より低コスト(40%減)
成形時の伸び制御、力学的特性の向上
※コンポジットハイウェイアワード2024準グランプリ受賞

➡ 熱可塑性樹脂繊維による成形品を実現
賦形性の高い部品に有効

多様な繊維材料を用途に応じて組み合わせ可能

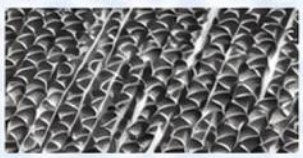
①軽量構造部材　②複合材料成形品

適用事例①　高強度・高剛性用途　（CF／PA系）

CF／PA混繊糸



CFPA 12K ノンクリンプ繊物



活用する具体的製品例（イメージ）



車体骨格部材



シートフレーム



各種ブラケット・補強部材

■軽量化に寄与
■高剛性構造へ展開
■工程短縮・生産性向上

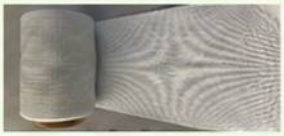
③自動車内外装部品　④衝撃吸収部材

適用事例②　衝撃吸収・安全性用途　（PET／PP系）

PET／PP混繊糸



PET／PP NCF（不織布）



活用する具体的製品例（イメージ）



バンパー



インストルメントパネル
（エアバッグ部）



ドアトリム

■衝撃時の破断制御が可能
■飛散抑制・鋭利破断低減
■意匠性自由度向上

セールスポイント（製造可能な精度/材質等）
・混繊可能CF 3k～12k
・vf含浸率99%以上
・その他強化繊維 GFにて230TEXの実績有り
・上記を材料にした織編可能

問題点（課題）と対応方法
課題　　：局所的物性特性変動が発生

対策方法：①複合材化で変動制御
②成形条件最適化による安定化

開発進度　（ 2026 年　6月 現在）
☐ アイデア, ■ 試作/実験, ☐ 開発完了, ☐ 製品化完了（採用：☐実績有, ☐予定有, ☐予定無）

パテント有無
有　特許第7157571号

従来との比較	項目	コスト	質量	生産（作業）性	その他（　　）
	数値割合	30%～40%ダウン 対比　従来の混繊糸	－	プリプレグに比べ賦形性の高い成形が可能	－